

## 櫻坂を緩歩中

# 令和8年度札幌市特別奨学生

- ①給付内容： 技能習得資金（月額） 国公立 5,000円 私立 8,000円  
支度資金（入学時1回）国公立 10,000円 私立 15,000円
- ②募集人数： 200名程度
- ③応募条件：（1） 世帯の経済的自立のための技能習得を目指して、次のいずれかで学ぶ（見込みの）方であること。  
ア 高等学校の職業学科（農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉）または総合学科のうちの技能の習得が見込まれるもの  
イ 高等専門学校  
ウ 特別支援学校（高等部）のうちの普通科以外の学科（これに準ずるものを含む。）  
エ 技能の習得を目的とする専修学校（高等課程等）  
オ 技能の習得を目的とする各種学校等（高等学校相当課程）  
（2） 世帯の月額収入（総支給額）が、原則として生活保護法による保護の基準に定める金額の1.5倍以内であること。  
※参考 一般世帯（家族3人の場合）  
父40歳・母38歳・子14歳→月収329,385円以内  
（3） 生徒本人又は本人を養育している方が住民基本台帳法に基づき札幌市の住民基本台帳に登録されていること。  
（4） 品行方正であること。  
（5） 生徒が技能を習得することにより世帯の経済的自立が可能と認められること。
- ☛ 具体的には札幌工業高校、札幌東商業高校、北海道文教大学附属高校食物科、札幌科学技術専門学校高等課程などに進学し、保護者の収入が条件に該当すれば支給されます。
- ④学力： 条件なし。ただし、品行方正であること。
- ⑤併給： 札幌市特別奨学金と、札幌市教育委員会所管の札幌市奨学金とを両方同時に受給することはできませんのでご注意願います。ただし、併願（申請）は可能です。
- ⑥校内へ切： 校内へ切は、11月12日（水）とさせていただきます。係（高野）の方で提出書類を保管しておりますので、電話等で連絡してください。提出書類一式と中学校側で作成する「調査意見書」をお渡しします。その後は、中学校は介入せず、保護者が各区役所保健福祉課地域福祉係へ受付期間内に手続きしていただくこととなります。

## ◎札幌市特別奨学生について…

表面の札幌市特別奨学生について3点留意していただきたいことがあります。

### その1 総合学科へ進学を予定されている生徒の申請について

石狩学区内では、石狩翔陽高校総合学科、札幌厚別高校総合学科、千歳北陽高校総合学科の3校が該当します。応募条件（1）アに記されているように技能習得が図れると認められる場合にこの奨学金が支給されます。高校進学後、どのような選択科目を履修しようとしているかを申請書に記し、審議の結果、それが世帯の自立に資する技能習得が可能と認められる場合に対象となります。

### その2 私立通信制高校へ進学を予定されている生徒の申請について

私立通信制高校のネイルコースやイラストコースなどに進学を希望する場合、審議の結果、そのコースの学習内容が世帯の自立に資する技能習得が可能と認められる場合は対象となります。

### その3 生活保護を受給されている方の申請について

生業扶助（高等学校就学費）との調整が必要となる場合がありますので、事前に担当のケースワーカーにご相談ください。

### 【札幌北斗高等学校】＝学校見学会（対象＝中学生、保護者）

本日、札幌北斗高校からいただいたプリントを3年生全員に配布しました。

プリントには、11月1日（土）と11月29日（土）に開催される学校見学会について記されております。

学校見学会の参加希望者はプリントのQRコードから申し込みください。

（中学校への連絡は不要です。）

### 【北海道芸術高等学校】＝体験入学（対象＝中学生、保護者）

本日、北海道芸術高校からいただいたプリントを3年生全員に配布しました。

プリントには、11月15日（土）と11月22日（土）に開催される体験入学について記されております。

体験入学の参加希望者はプリントのQRコードから申し込みください。

（中学校への連絡は不要です。）

## ◎coffee break あずまい

「あずまい」は北海道弁や津軽弁で、「心地よい」、「住みよい」という意味をもちます。

語源は諸説ありますが、①漢字で「吾妻しい」と書くように、「妻がそばに居心地のよさや安心感」からできたとする説、②吾妻（東）は、都（京）からみて東の地域にあり、「のんびりした所」＝「心地よい所」、と都合良く解釈し、形容詞化するために「しい」をつけてできたとする説が有力です。

北海道弁といえば、最近はあまり使われませんが「はんかくさい」もあります。

本来の意味は「ばかくさい」、「あほらしい」という意味ですが、「水くさい」、「もどかしい」といった意味で使われることもあります。相手を罵倒する言葉ではなく「だから私が助けてあげる」といった時に使う、親しみと優しさが込められている言葉でもあるようです。寒い地方の北海道だからこそ、温かさにあふれた方言といえるでしょう。